

メールマガジン 埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.272 2019.4.26

埼玉県議会だより157号が明日発行

明日、4月27日(土曜日)、平成31年2月定例会について報告する県議会だより **埼玉県議会だより** 157号が発行されます。

県内にお住まいの皆さまには朝刊と一緒にお届けする予定です。また、県の関連施設などでもお配りします。ぜひご覧ください。

<主な内容>

- 議決の概要
- 代表質問・一般質問
- 予算特別委員会
- 各会派から
- 当選者の紹介

[☆最新の県議会だよりはホームページでもご覧いただけます。>>](#)

INDEX



県議会アラカルト

- 県警察学校入校式に齊藤 正明議長が出席
- 彩の国いきがい大学入学式に齊藤正明議長が出席



県民の声

県議会フォトコンテスト受賞者の声



議事堂の花

生け花のご紹介



県議会アラカルト

このコーナーでは県議会にまつわる情報を発信しています。

【県警察学校入校式に齊藤正明議長が出席】

4月11日(木曜日)、埼玉県警察学校入校式に齊藤正明議長が出席しました。
齊藤議長は入校生に小学生の作文の紹介を交えて祝辞を述べました。

[☆詳しくは、県議会のホームページをご覧ください。≫](#)



【彩の国いきがい大学入学式に齊藤正明議長が出席】

4月15日(月曜日)、平成31年度彩の国いきがい大学入学式に齊藤正明議長が出席し、祝辞を述べました。
彩の国いきがい大学は、シニア世代の学びの場として公益財団法人いきいき埼玉が開校しています。

[☆詳しくは、県議会のホームページをご覧ください。≫](#)



[▲トップへ](#)



県民の声

【県議会フォトコンテスト受賞者の声】

県民の皆さまにより身近で、親しみを感じていただける県議会を目指し、フォトコンテストを実施しています。

このコーナーでは、昨年度行われた、第14回フォトコンテストで受賞された方々からお寄せいただいたコメントをご紹介します。

今回は、一般写真部門、テーマ「埼玉の四季」、「自由(フリーテーマ)」において、県議会副議長賞を受賞された2作品と受賞者のコメント、審査員による選評をご紹介します。

第14回フォトコンテスト一般写真部門
埼玉県議会副議長賞 小林 千津子様
(川口市)

- ★テーマ★ 埼玉の四季
- ★作品名★ 「夕焼け小焼け」
- ★撮影場所★ 戸田市荒川土手



お寄せいただいた声

天気の良い日の夕方の荒川土手、私のお気に入りの場所です。穏やかに刻(とき)がゆっくり流れていきます。遠く大きな富士山を見ながら実にゼいたくな時間です。幼子の楽しそうに遊ぶ姿、年配の方のウォーキング、犬を連れての散歩、毎日ここに繰り広げられる光景、飽きることなくそれぞれの人たちの刻に思いをはせながらゆっくりとシャッターを切っています。

★松本審査員の選評★

じっと見つめていると、遠い思いがよみがえってきます。2人の子どもと土手のシルエットが印象的。空には夕焼けの雲がたなびき、なんとも言えない光景です。画面構成は見事で、詩情が伝わってきます。

第14回フォトコンテスト一般写真部門
埼玉県議会副議長賞 浅賀 能子様
(秩父市)

★テーマ★ 自由(フリーテーマ)

★作品名★ 「こんにちはっ！」

★撮影場所★ 皆野町



お寄せいただいた声


この作品は皆野町の実家で孫を写したものです。2歳半頃でカマキリを怖いと言いつつも興味深そうにのぞき込んでいました。その様子がかわいかったので何度もシャッターを切ってしまいました。受賞と聞いてびっくりしました。季節ごとの花や景色を撮るのが好きですが、今は日々成長する孫の記録係といったところです。

★渡辺審査員の選評★

大人の世界では嫌われ役のカマキリも、純真無垢な子どもの世界では友達に見えるのかもしれませんが。顔を近づけてカマキリに語りかける少女の姿が愛らしく、上手下手を超えた、まなざしの素晴らしさに共感しました。

[☆フォトコンテストの入賞作品は、県議会フォトギャラリーでもご覧いただけます。》](#)

[▲トップへ](#)

 議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。

【協力 埼玉県いけばな連合会】



展示期間：
4月1日
～4月5日
作者：
古流松藤会
島崎理敦様
花材：ミツマ
タ、グロリオ
ーサ、スター
チス、カスミ
ソウ、パブリ
カ、アマナガ
トウガラシ、
ピーマン、
ロマネスコ



展示期間：
4月8日
～4月12日
作者：
古流松東会
芳埜理鳳様
花材：山桜

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◇

【Part1】



〈古流松藤会 島崎理敦様〉

Q: 色とりどりの野菜がとても印象的です。

A: 新鮮な野菜が見せる鮮やかな赤、黄、緑といった原色からは元気をもらえそうです。そのような雰囲気は新年度や新生活の始まりに合っていて、作品が応援してくれているようです。

Q: 真っ白なミツマタの枝も目を引きますね。

A: これはミツマタの皮を剥ぎ、漂白したものです。和紙の原料となるだけに、美しい白になります。ミツマタは花もきれいで啓蟄(けいちつ)を代表する花の一つです。今回は枝物として用いましたが、この枝からミツマタの花を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。

【Part2】

〈古流松東会 芳埜理鳳様〉

Q: 今回用いた花材について教えてください。

A: 淡い山桜を生けました。吉野の桜はこの山桜のことを指し、日本の伝

統的な種です。山桜はご覧のように花と葉が同時に開き、葉の色が鮮やかなので、街に多く咲くソメイヨシノとはまた違った美しさを楽しむことができます。

Q:竹でできた趣のある花器ですね。

A:これは鶴をかたどった古流の花が映える花器です。生けるときには花器の口に枝をかませて固定するという、古流でよく用いられる方法をとっています。

また、桜の枝は折り矯め(おりだめ)という手法により、本来の形を生かした曲線美を表現しています。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会のホームページでご覧になれます。≫](#)

[▲トップへ](#)

★編集後記★

【平成最後の号です】

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

このメールマガジンの冒頭で県議会だよりについてお伝えしましたが、ご覧になったらその題字に注目してみてください。県議会だよりと県議会ホームページの題字は県立高校の書道部の生徒さんに手掛けていただいています。今回の157号は伊奈学園総合高等学校の小林由依様によるものです。

また、ホームページの題字はおよそ3か月ごとに更新されています。生徒さんそれぞれの個性が光る題字は [トップページギャラリー](#) で過去の作品も含めてご覧いただけます。

【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから](#) ≫

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail a6250-03@pref.saitama.lg.jp

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257 / FAX 048-830-4923

© 2008 Saitama Prefecture All Rights Reserved. 無断転載を禁じます。

